

奄美を島口で盛り上げる新たな“島おこしプロジェクト”始動！

～奄美の方言に親しみ、島口を保存・伝承・普及する～

「奄美島ラジオ体操」



◆奄美島ラジオ体操ってなに？

子どもから高齢者まで広く知られ、小中学校での実施を始め、夏休みのラジオ体操会や、運動会での実施、高齢者福祉施設、職場などの健康づくりのための運動として行われているラジオ体操。

そのラジオ体操の掛け声を、奄美の方言「島口」に置き換えたものが、『奄美島ラジオ体操』です。

誰でも知っているラジオ体操を奄美方言の『奄美島ラジオ体操』にし、消滅の危機にさらされている奄美の方言「島口」を次の世代へ保存・継承し、奄美の文化多様性を守る活動へとつなげていきたいという思いから、『奄美島ラジオ体操』は企画されました。

ラジオ体操の伴奏曲には、伝統楽器のサンシンとチヂンをとり入れ、奄美独特の雰囲気醸しだすオリジナルの楽曲を使用した、『奄美島ラジオ体操』(DVD版、CD版)を制作し、子どもたちをはじめ、特に若い世代が、『奄美島ラジオ体操』を通じて、「島口」に慣れ親しむことで、「島口」を身近に感じ、興味や関心を持つことが、保存・伝承活動へとつながっていくと、奄美島ラジオ体操制作実行委員会は考えています。

方言は古くから、それぞれの地域で使われてきた言葉であり、地域の自然や伝統文化などを表す、その地域に根ざした独自の貴重な文化です。消滅の危機にある奄美の方言は、とても貴重な言語として世界からも注目されています。島唄の保存伝承をはじめ、様々なかたちで奄美の「島口」を伝え残して行く活動が必要です。

◆奄美島ラジオ体操の普及で、みんなで楽しく健康に！

「いつでも、どこでも、だれでも」出来るラジオ体操は、学校等で子どもたちの運動として利用されるだけでなく、「日頃の運動不足の解消に適している」と中高年層にも再評価されるとともに、近年注目されており、子どもたちの体力向上、高齢者の健康保持にも役立っています。

『奄美島ラジオ体操』の普及により、方言を知らない、しゃべれない子どもたちが島口を知り興味・関心を持つことにより、親や高齢者などとの世代間交流機会が生まれ、市民運動会での利用など地域住民同士のコミュニケーションにも役立ち、共通の交流手段として奄美のみんなで取り組むことができると考えています。

また、現在、TVのCMや商品のネーミング、標語をはじめ様々なものに方言が使われ、各方面で方言が注目されていることから、奄美をPRするためのツールとしても各方面で利用して頂くなど、奄美を島口で盛り上げる新たな機運の一つに『奄美島ラジオ体操』がなるような普及活動を行っていきたくと考えています。

- 奄美の方言「島口」によるラジオ体操のCD及びDVD制作
- 奄美島ラジオ体操 テキストBOOKの制作
- 島口の普及のため、方言ラジオ体操の普及活動

奄美島ラジオ体操制作実行委員会
実行委員長：山田 薫
副委員長：伊波 興一郎
事務局長：保 宜夫

◆収録されているラジオ体操

- | | |
|--------------------------|--------|
| 01. 奄美島口ラジオ体操 第1 | 伊波 興一郎 |
| 02. 奄美島口ラジオ体操 第2 | 伊波 興一郎 |
| 03. 笠利町島口ラジオ体操 第1 | 中村 博光 |
| 04. 龍郷町島口ラジオ体操 第1 | 伊勢 勝義 |
| 05. 大和村島口ラジオ体操 第1 | 郁島 武正 |
| 06. 宇検村島口ラジオ体操 第1 | 渡 博道 |
| 07. 瀬戸内町島口ラジオ体操 第1 | 義永 秀親 |
| 08. 喜界島島口ラジオ体操 第1 | 岡島 洋子 |
| 09. 徳之島島口ラジオ体操 第1 | 寿 淳功 |
| 10. 奄美島口ラジオ体操 第1 (NHK直訳) | 筒井 雄志 |
| 11. 奄美島口ラジオ体操 第2 (NHK直訳) | 筒井 雄志 |
| 12. 奄美島口ラジオ体操 第1 (カラオケ) | |
| 13. 奄美島口ラジオ体操 第2 (カラオケ) | |



■企画：奄美島口ラジオ体操制作実行委員会

■制作：NPO法人 環境教育推進協議会

■録音：永田 秀之（株式会社1991）

■訳詞：伊波 興一郎

■ピアノ：新元 佳代

■サンシン：田中 真介(ティダ)

■チヂン：筒井 雄士(ティダ)

■協力：義永 秀親、伊勢 勝義、中村 博光、郁島 武正、渡 博道、筒井 雄士(ティダ)、岡島 洋子(シマユムタ伝える会) 寿 淳功(シマユムタ伝える会)、奄美市立住用中学校、宇検村役場、奄美観光ホテル

■後援：NPO法人全国ラジオ体操連盟、奄美市教育委員会、龍郷町教育委員会、大和村教育委員会、宇検村教育委員会 瀬戸内町教育委員会、奄美群島広域事務組合